

新堂さん(高専星光)らに奨学金

生保協 介護福祉士など養成支援



採用通知書を受け取る
新堂麻衣さん(左)

国内で営業する生命保険会社が加盟する生命保険協会(会長・橋本雅博住友生命保険社長)は27日までに、2018年度介護福祉士・保育士養成奨学金制度の奨学生として、青森県内の4人に採用通知書を交付した。23日は同協会県協会長の勝村俊明事務局長が八戸学院光星高専攻科を訪れ、介護福祉士を目指す2年の新堂麻衣

さん(19)に奨学生の採用通知書を手渡した。

来年1月の国家試験に向け、勉強や実習に励んでいる新堂さんは「介護を必要とする人が安心して生活できるよう、援助ができる介護福祉士になりたい」と目標を話した。

この他、県内では介護福祉士の奨学生として武田美子さん(八戸社会福祉専門学校)が、保育士の奨学生として玉川麻衣さん(青森明の星短期大)と齋藤絢香さん(弘前厚生学院)がそれぞれ選ばれた。

奨学生には月2万円の奨学金が1年間給付される。

(中山瑞希)